

問 自力で避難できない人の把握は

答 平日昼間1万人、バスは250台

豊創会 阿部 功志 議員



問 原発事故の時、自力で避難できない人の把握は。バスの確保は。

答 自力で避難できない人は平日昼間で約1万人、バスは約250台必要の見込み。県バス協会所有の車両数は約2850台、運転手数は不明で、確保を含めて現在県が協議中。県は5キロ圏内で約450台必要と試算。

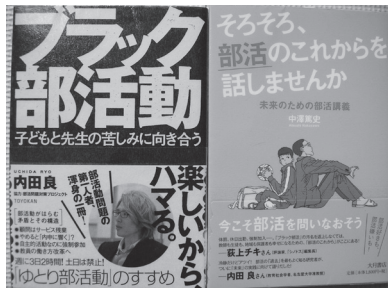
問 中学生が読書をしなくなる理由は

答 学習量増加、部活動などで多忙

問 中学生になると読書をしなくなる。最大の要因は、長時間の部活動で余裕がないことではないか。学習への影響など、過剰な部活動の問題を提起しておく。

答 本村小学4、6年生は年間50冊以上達成

が95・7%。中学生は30冊以上が19・1%。読まない理由は、忙しい・読みたい本がない、などで、忙しいのは、学習量の増加・部活動などのため。図書館指導員を中心に環境整備をするなど工夫し、読書時間の確保に努めている。部活動は大切な教育の場であり、勝利至上主義にならないよう、練習のあり方などを考える。



いま問題が指摘される中学校の部活

問 東海病院の看護師確保の現状は

答 必要な人員は確保できる見込み

新政とうかい 越智 辰哉 議員



問 県内の医療機関では、医師の確保もさることながら、看護師確保も大きな課題となっている。東海病院の看護師確保の現状はどうか。

答 茨城県全体では、看護師が恒常的に不足した状況となっているが、東海病院においては、看護師の顕著な不足は無い。ただし、今年度内の退職者が10名になるなど一時的に減少する見込みであるが、業務への影響が出ないよう、看護師の確保に努力していく。

問 今年度中に10名が退職することだが、何か急激に環境が変化したのか。また、運営を委託している地域医療振興協会のスケジュールメトリットを生かした看護師の確保策はあるのか。

答 10名揃って退職する

るわけではなく順次退職するため、その都度確保に向けた取り組みを進めており、今後も必要な人員は確保できる見込みである。また、地域医療振興協会は福利厚生面が整っており、このような側面も看護師確保に寄与していると考えます。



看護師が医療現場を支えている

一般質問